

しき 社協だより

目次

- ・たんぼぼ生活応援隊 2
- ・福祉機材貸出事業 3
詐欺被害防止電話機等購入費補助金
福祉車両利用料補助金
- ・事業報告 4・5
- ・決算報告 6
会費のお願い
福祉功労者表彰
- ・ボランティア体験プログラム「福祉学園」 7
- ・活動紹介 8
「天使の笑顔」
「志木国際交流会」

今月号
の表紙

「まさに助け合いですね」と笑顔で活動しているのが、たんぼぼ生活応援隊・協力員の綱島さんです。「たんぼぼ生活応援隊」では、自宅で安心して暮らし続けられるために、家事援助を中心とした生活応援活動を実施しています。詳細は2ページをご覧ください。



社会福祉法人 志木市社会福祉協議会

〒353-0001 志木市上宗岡 1-5-1 (総合福祉センター1階)

☎ 048-485-1177 FAX 048-475-0014

Twitter



Facebook



ホームページ





普段のお掃除が、誰かのためになります！ たんぽぽ生活応援隊をご存じですか？

募集

たんぽぽ生活応援隊は、本会会員同士が支え合う有償の生活応援活動です。現在、日常生活上の困りごとを抱えている人のために、自分のできる範囲で協力してもらう「協力員」を募集しています。協力や利用のきっかけと実際の活動の様子について、協力員と利用会員それぞれの声をお届けします。



◀草むしりの様子
右:深代さん
▼左:山下さん



協力員・深代一彦さん

1年ほど前に、空いた時間を使って体を動かせるものはないかと探していた時に、広報しきを見て目についたのがたんぽぽ生活応援隊でした。草むしりや簡単な垣根の剪定の依頼が多いですが、ご主人が亡くなり、庭の手入れができなくなって困っている人が多い印象です。皆さんにとって、少しでも手助けになればという気持ちで日々活動しています。

利用会員・山下保子さん

社協が窓口になっているので安心して頼めると思いました。今回は草むしりをお願いしましたが、根っこの部分から取ってもらったので、亡くなった主人が好きだった庭をしばらくきれいな状態で眺められそうです。

協力員・栗山裕子さん

以前から家事支援のボランティアを行っていましたが、そのサービスが終了するため、少しでも役に立てることはないかと探していたところ、紹介していただいたのがたんぽぽ生活応援隊でした。実際に活動してみると、掃除だけでなく、話し相手になることもよくあります。自分の日程に合わせて活動することが多いですが、少しでも「頼んでよかった」と思ってもらえると私もうれしいです。

利用会員・森田澄江さん

自分も年を取ったので、誰かに手伝ってもらうことを考えるようになりました。今回は窓拭きをお願いしましたが、とても一生懸命に取り組んでもらえたので良かったです。また、年の暮れにも利用したいと思っています。



▲右:森田さん
左:栗山さん



◀網島さん、窓拭きの様子

協力員・網島美智子さん

母を自宅で看取り、子どもたちも巣立ったため、自分の時間の中で何かできないかと探し始めたのがきっかけです。たんぽぽ生活応援隊は、自分のペースで取り組むことができ、資格がなくても活動できるので気負うことなく活動できます。協力員を始めて8年目になりますが、利用会員さんが、活動日を心待ちにしてくださっていることがとても嬉しいです。自分のできる範囲の家事をお手伝いすることが、自分の運動にもなっていて、まさに「助け合い」ですね。

利用会員・Sさん

10年以上前から、困ったときにはたんぽぽ生活応援隊にお願いしています。今回は網島さんに、窓と網戸を磨いてもらい、気になっていた結露もなくなって、とてもきれいになりました。ありがとうございます。

「年齢・性別・資格は問いません！」

たんぽぽ生活応援隊では、ヘルパーなどの資格を持っていない人でもできる活動をお願いしています。また、有償のボランティアになるため、1時間800円の協力員費をお渡ししています。普段からしているお掃除、自分が得意なこと、好きなことを地域貢献に繋げていきませんか？

また、7月30日(金)には「たんぽぽ生活応援隊・協力員登録説明会」を実施します！参加希望の方は電話にて申込みください。

地域福祉担当 ☎048-474-6508

一時的なケガや病気の時、福祉機材をレンタルできます。

会員会費を財源に、福祉機材の貸出事業を実施しています。1週間以内は無料で利用できます。貸出期間は最長6か月です。

対象者	月額1,000円	月額100円
市内に在住する 本会会員で、 在宅で生活して いる人	車イス ※自走式と介助式があり ます。	<ul style="list-style-type: none"> ●ポータブルトイレ ●スロープ ●シャワーチェア ●プレクストーク (デジタル録音図書再生機)



—地域の交流イベントや広報活動に役立つものもレンタルできます—

今年度から、授乳・おむつ替え専用の「テントセット」や「ガチャマシン」が貸出品に加まりました。



貸出一覧(すべて無料)

- 車載拡声器セット
- 会議用長机(20台)
- New 赤ちゃんテント
※テントの他、おむつ交換台や授乳用椅子もあります。
- New ガチャマシン
※空カプセルもあります。

申請窓口・問合せ 総合福祉センター1階(志木市上宗岡1-5-1) / 地域福祉担当 ☎048-474-6508

「自分は大丈夫」は危険! 被害に遭わないための 詐欺被害防止電話機・録音機の購入費を補助します。

補助金額 購入費から自己負担額1,000円を差し引いて上限10,000円(100円未満は切り捨て)

対象者 以下のすべてに当てはまる人

- ①市内在住の本会会員
- ②ひとり暮らしの65歳以上の人か65歳以上の人のみの世帯、週5日8時間以上日中ひとりで過ごしている65歳以上の人
- ③過去にこの補助を受けていない人

申請方法 以下の書類を窓口で直接または郵送でご提出ください。

- ①所定の申請書(窓口で配布のほか、ホームページからもダウンロードできます。)
- ②購入した対象機器の領収書の写し
- ③ // 取扱説明書の写し
- ④健康保険証などの本人確認書類の写し

申請窓口・問合せ 総合福祉センター1階(志木市上宗岡1-5-1) / 地域福祉担当 ☎048-474-6508

外出に介助が必要な人へ、福祉車両のレンタカー料金を補助します!

補助金額 福祉車両の利用料金の5分の4(100円未満は切り捨て)月額10,000円まで

対象者 市内在住の本会会員で、車椅子やストレッチャーなどを使用しているため、他の交通機関の利用が困難な人かその人の親族など

対象車両 車椅子乗降装置付きの普通自動車と軽自動車

申請方法 以下の書類を窓口で直接または郵送で、利用した月から3か月以内にご提出ください。

- ①所定の申請書(窓口で配布のほか、ホームページからもダウンロードできます。)
- ②レンタカー事業者が発行した領収書と利用日、利用車両などの利用内容が記載された書類の写し
- ③申請者(福祉車両を借りた人)の身分証明書の写し
- ④利用者の身体障害者手帳または介護保険被保険者証などの写し

申請窓口・問合せ 総合福祉センター1階(志木市上宗岡1-5-1) / 地域福祉担当 ☎048-474-6508

地域福祉課

福祉のまちづくりを推進し、地域の皆さまに安心して利用していただける施設を運営します。

法人運営

広報紙「しき社協だより」を全頁カラー化し、「生活支援体制整備事業（市委託事業）」における地域活動の情報発信に関する取り組みと連携するなどのリニューアルを図りました。

生活福祉資金貸付事業

新型コロナウイルス感染症の影響による休業者と失業者を対象とした特例貸付の相談、事務手続きを実施しました。

志木市総合福祉センター

近年多発している自然災害に備え、志木市と「災害時における公共施設の使用に関する覚書」を締結し、災害用トイレの設置訓練を実施しました。



▲災害用トイレ設置訓練の様子

宗岡第二公民館

日頃から宗岡第二公民館施設で活動している団体に協力してもらい、書初め練習会やそば打ち体験などの講座を実施しました。



書初め練習会の様子▶

地域福祉事業

地域の支え合い促進を目的とした小地域サロン活動がより活性化するよう、横山武治高齢者福祉基金を財源に、28団体のサロンへ備品の購入費用や、イベントの開催費用を助成しました。また、福祉教育は体験方法を学年毎からクラス毎に変更し、感染拡大防止に配慮した福祉体験学習を学校と連携して実施しました。



双葉町カッピーの様子▶
備品の購入支援を活用して、体操に使用するヨガマットを購入しました。

志木市福祉センター・志木市第二福祉センター

感染予防を徹底し、各種教室事業や介護予防事業を実施しました。
教室事業…大人のぬり絵、健康体操、書道、民謡、シニアダンス、太極拳、リズム体操など
介護予防事業…ころばん塾、カッピー体操など



筋力アップ!いきいき体操▶

長寿えがお課

住み慣れたまちでいつまでも暮らしたいという願いを大切にします。

居宅介護支援事業

関係機関や多職種と連携しながら、要支援・要介護者の現在の状況に合わせたケアプランを作成しました。また、自粛により活動が制限された利用者へフレイル予防の提案と、メールなどを活用して関係機関と情報を共有し、重度化防止に繋がりました。

ケアプラン作成実績 介護計画 1,878件 介護予防計画 329件

訪問介護事業

介護保険制度や障害者総合支援制度に基づき、訪問介護員による訪問介護サービス等を提供しました。

訪問実績 利用者数 2,322人
訪問回数 21,705回

地域包括支援センター(志木市高齢者あんしん相談センター)

柏町、館・幸町地区において、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、相談を受け、高齢者を見守り、心身の状態にあわせた支援を行いました。

柏の杜(柏町地区担当)

相談件数 総合相談6,220件 権利擁護54件
介護予防1,278件



◀すまいるクラブ
要支援認定の人を中心に、間隔をあげながら体操教室を行いました。また、自宅で取り組める介護予防のカレンダーなどを毎月配布しました。

館・幸町(館・幸町地区担当)

相談件数 総合相談6,057件 権利擁護35件
介護予防1,533件



◀館・幸町地区第2層協議体
館・幸町地区の高齢者が安心して暮らせる地域づくりのため、地域住民と、担い手の養成の必要性やコロナ禍での活動方法などについて協議しました。

こども未来課

子どもたちの笑顔が輝き、健やかに成長できる地域を築きます。

志木市児童センター

児童が楽しめる情報を通信にして、市内の小学校に通う全児童に配布したほか、自宅で楽しめる工作キットを配布し、家庭での遊びの充実を図りました。

わくわくタイム▶

利用者数 6,655人

「カプラ積み上げ大作戦」



宗岡子育て支援センター

親子で集える場の提供を相談業務を継続して実施したほか、自粛生活中に家庭で過ごす親子に向け、子ども向けの動画やメッセージ動画を定期的に配信しました。

あそびの広場

利用者数 子ども2,282人

保護者1,864人

子育て支援事業・相談事業など

利用者数2,372人

あそびの広場▶



放課後子ども教室・学童保育クラブ

学校臨時休校となる緊急事態宣言下においても、医療・介護従事者世帯などの児童を受け入れました。さらに、戦後75周年平和祈念事業への参加や、オンラインでの国際異文化交流を実施しました。

利用状況

放課後子ども教室 14,128人

学童保育クラブ 19,309人



▲オンラインでの外国人留学生出前講座の様子

障がい福祉課

その人らしく安心した生活ができる権利を守り、障がいのある人の自立や社会参加を支援します。

相談支援事業

地域住民が抱えている生活課題に対して、各関係機関と連携しながら、相談支援を行いました。また、障がいのある人が適切に福祉サービスを利用できるよう、サービス等利用計画を作成しました。

福祉総合相談 33件

障がい者等相談支援 2,323件

計画相談支援 113件(契約件数)

法人後見事業

日常生活における金銭管理等に支援が必要な人に、日常生活自立支援業務、成年後見人業務・後見監督人業務を適正に実施しました。

日常生活自立支援事業(あんしんサポートねっと)

相談件数 458件 契約件数 14件

法人後見事業 相談・対応件数 710件

保佐2件、後見人11件、後見監督人3件

地域活動支援センター

障がいのある人などに、地域において自立した生活を営むことができるよう、各種教室事業を開催しました。



▶料理教室

料理ボランティアの人たちと「お持ち帰り昼食」のメニューを考えました。

就労継続支援B型(ひまわり・東館・クローバー)

就労に対する姿勢などを指導するとともに、その人の能力にあった作業を調整・提供しました。

平均利用者数 22.9人

平均月額工賃	ひまわり	28,186円
	東館	8,625円
	クローバー	15,507円



▲東館
新商品の開発にも力を入れました。



▲クローバー
内職で車の部品を組み立てている様子

生活介護(つくしんぼ)

障がいのある人が自立した日常生活・社会生活が営めるよう、その人に合わせた生活支援を実施しました。

平均利用者数

15.8人



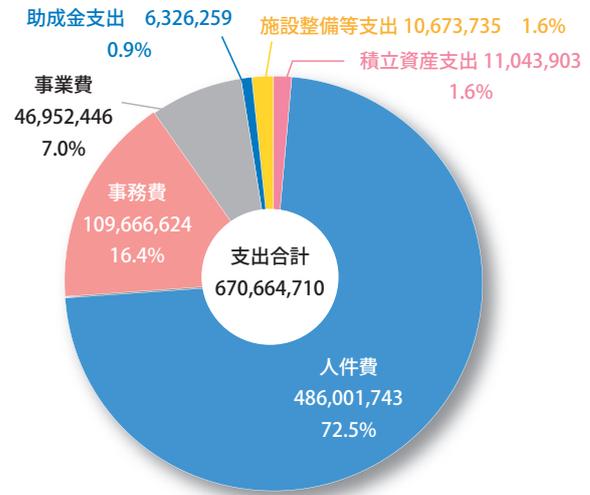
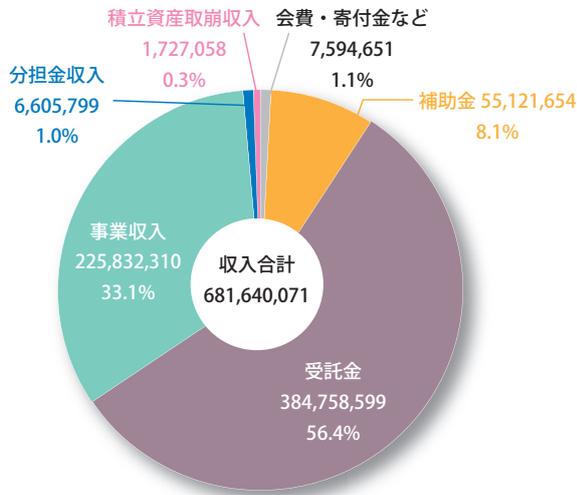
▲男性料理ボランティアおんどりクラブとの交流会

決算報告

【令和2年度事業活動収支決算額(法人全体)】

(単位:円)

区分	収入決算額	支出決算額	収支差額
合計	681,640,071	670,664,710	10,975,361



皆さんの会費が地域福祉を支えます。

志木市社会福祉協議会の活動に賛同した市民や企業の皆さんが会員になっています。町内会か志木市社会福祉協議会の窓口で加入できます。集まった会費は以下のサービスや事業に活用しています。

会費を活用した事業

- ・町内会などへの助成
- ・福祉教育の推進
- ・ボランティア講座
- ・しき社協だよりの発行



▲福祉機材貸出の様子



▲町内会のクリスマスイベントにてプレゼントを配布しました。

会員になると、以下のサービスが利用できます！

- ・車イスなどの福祉用具の貸出
- ・たんぽぽ生活応援隊
- ・福祉車両レンタカー料金補助
- (家事援助を行う有償ボランティア)

令和2年度 福祉功労者表彰

長年、社会福祉事業の進展に功労のあった人や多額の寄附をいただいた人に対して、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため表彰式は開催せず、感謝状と記念品をお渡しさせていただきました。(順不同・敬称略)

福祉功労者表彰

《前評議員》

- ・市ノ瀬 征雄
- ・前田 喜春

《金員寄附》

- ・白川恵美ネットワークイデューズ学院
- ・有限会社イケ

埼玉県社会福祉大会

◇埼玉県共同募金会会長表彰

- 《多額寄附者》
- ・三輪 善次郎

「やりたい!やってみよう!夏のボランティア」

ボランティア体験プログラム「福祉学園」 参加者募集

市内の福祉施設・ボランティア活動団体と一緒に、ボランティア体験プログラムを開催します。ボランティア活動をしてみたい人、福祉の仕事に興味がある人、身近な場所で何か活動を始めたい人など、皆さんの参加をお待ちしています。

〈対象〉 小学5年生以上(体験コースによって対象が異なります。)

〈体験期間〉 7月22日(木)～8月22日(日)

〈体験コース〉①現地で体験コース

②自宅で体験コース

③オンラインで体験コース

〈申込み〉 受付期間6月21日(月)～7月9日(金)

①現地で体験コースは7月9日(土日除く)までに所定の申込書を本会窓口(総合福祉センター1階)に提出してください。

②自宅で体験コース、③オンラインで体験コースは、本会ホームページからお申込みください

URL:<http://www.shiki-syakyo.or.jp>

〈問合せ〉 地域福祉担当 ☎048-474-6508 FAX 048-475-0014



▲地域でのボランティア体験の様子



◀昨年は、高齢者への絵手紙・子育て支援センターの壁面装飾などを作ってもらいました。

聞こえない人の気持ちを考える講座

聞こえない人のお話、ミニ手話体験をととして、聞こえない人の気持ちに寄り添う講座をオンラインで開催します。Zoomの利用が困難な人は会場での受講もできます。

と き 7月16日(金) 10時～12時

と ころ 総合福祉センター401・402会議室
(会場希望者)

対 象 どなたでも

定 員 総合福祉センター:20人
(手話通訳、要約筆記、磁気ループあり)
Zoom:20人

参加費 無料

講 師 志木市聴覚障害者の会

締 切 り 7月12日(月)まで

申 込 み 地域福祉担当 ☎048-474-6508
✉vc@shiki-syakyo.or.jp

手話奉仕員養成講習会入門課程 手話を学ぼう(全20回)

手話を学び、聴覚障がいへの理解と認識を深めるための、入門手話講習会です。

と き 7月30日から12月17日までの毎週金曜日
10時～12時(8月13日を除く)

と ころ 総合福祉センター405会議室

対 象 市内在住・在勤・在学の高校生以上の人

定 員 10人

参加費 3,240円(テキスト代)

締 切 り 7月21日(水)まで

申 込 み 地域福祉担当 ☎048-474-6508
✉vc@shiki-syakyo.or.jp





天使の笑顔

● 代表者の声

天使の笑顔は、近隣の公共施設や病院、公民館などからの依頼を受けて、脳活性化ゲームを出向して行う団体です。脳活性化ゲームとは、指の運動やリズム運動、記憶ゲームなど、みんなが楽しく参加できる脳トレです。2025年には5人に1人が認知症になると言われている状況で、少しでもその進行を食い止め、悪化させないことを目標に活動しています。

現在、一緒にこの活動をしてくれるボランティアを募集しています。脳活性化ゲームは月1回程度の定例会で、初めての人でもできるようにレクチャーします。みんなと一緒に楽しく笑って認知症予防を進めていきたい人、脳トレを地域で広めていきたい人はぜひご連絡ください。

天使の笑顔 代表 おとべすみえ 乙部純枝 ☎090-9842-7071



志木国際交流会

● 代表者の声

志木国際交流会は、志木市に住む子ども達と外国人との交流を主に行っている団体です。

2年前には3か国より国際ボランティアを受け入れ、「志木国際ワークキャンプ」を開催しました。現在は感染症の影響で多くのイベントは中止していますが、外国人の生活をサポートしたり、その子どもの学習支援などを行う「外国人サポーター」は随時募集しています。英語力に自信がなくても、活動に関心がある人は気軽にお問い合わせください。

志木国際交流会 ☎shiki_kokusai2020@yahoo.co.jp

● 参加者の声

子どもたちに外国の遊びを教えてもらったり、一緒に体を動かして活動することで、言語の壁を超えて仲良くなることができました。志木市で世界を身近に感じられる体験ができるなんて本当にありがたいです。(保護者)

外国人と触れ合ったり、学校で習った英語を実際に使う機会に参加できてとてもうれしいです。最初は緊張したけど、参加者のみんなと仲良くなれてよかったです。(小6)



地域福祉事業寄附者

皆さまの真心ありがとうございました(受付順、敬称略)

寄附者(団体)	金額
白川恵美ネットワークイデューズ学院	30,000円
志木市総合福祉センター利用者(募金箱)	6,191円
志木市第二福祉センター利用者(募金箱)	573円
若葉ほのぼの会	47,285円
さくらんぼ	5,000円

【以上の寄附は、3月1日から5月31日までのものです】



◀志木ライオンズクラブ様からアルコールジェル(500ml×30本)を寄贈いただきました。

担当者より

誰かのためにと始めたボランティア活動は、実は自分のためにもなり、すべての人が安心して楽しく生活できる地域づくりにもつながっています。

身近なこと、自分のできることからボランティアを始めてみませんか?



地域福祉担当 川嶋 ☎048-474-6508